



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立150年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標「自ら感じ 考え 行動する子」

文責 小長谷

後期学校評価を終えて



日頃より、桑村小学校の教育活動へのあたたかいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、12月には、学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

学校では、児童、保護者、教職員によるアンケート結果をもとに、次年度に向けてよりよい学校をめざしていくための話し合いを行いました。1月17日には、学校応援団会議（学校関係者評価委員会）において、学校応援団の皆様へ、貴重なご意見やご助言をいただきました。

☆ ☆ ☆ 令和5年度 後期アンケート結果と考察 ☆ ☆ ☆

函南スタンダード		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	進んであいさつをする	95.7	97	88.6	89.6	90	90
2	めあてをもって、挑戦し続ける	95.7	95.5	88.6	82.1	100	100
3	運動、音楽、芸術、行事など、夢中になって取り組めることがある	95.7	93.9	98.6	97	100	90
4	読書を楽しむ	85.5	90.9	67.1	76.1	100	100
5	ふるさと「函南」のよさを知る	79.7	93.9	75.7	85.1	90	90

【函南スタンダードについて】

前期と比べて、「ふるさと『函南』のよさを知る」の数値が児童も保護者も下がりました。子供にとって当たり前と感じている「函南のよさ」の捉えが難しいと考えます。しかし、今年度は校区探検や校外学習の回数を増やしています。今後も、校外での体験活動を充実させていきます。

【学校関係者評価委員を受けて】

「地域のよさを知るために、子供たちが喜ぶお祭りなどに力を入れたいと思っている」という意見をいただきました。学校も桑っ子が「函南のよさを知る」ために地域の後押しをしていきます。

読書については、「司書が本の提示の仕方を工夫してくれている」という意見をいただきました。また、読み聞かせや「町立図書館に出かけよう」などの取組を例に、身近にある人材や施設を活用していることを確認しました。今後も、豊かな感性を育むために読書活動を推進していきます。

つきたい資質・能力		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	桑村小のよさを感じている	91.3	93.9	91.4	95.5	100	100
2	聴き・話すことを大切に学校生活を送っている	94.2	98.5	91.4	97	70	80
3	自分の思いを大切に授業に取り組んでいる	89.9	95.5	91.4	94	100	100
4	自分と相手を大切にしていりより良く行動している	95.7	95.5	90	94	90	90
5	めあてに向けて取り組み続けている	94.2	97	87.1	86.6	100	100

【つきたい資質・能力について】

「聴く・話す」力は短期間では育れません。そこで、授業において「聴き方・話し方」などの形式的な指導にとどまることなく、従来の「答えを探す授業」から「答えをつくる授業」に授業改善していくことで「聴く・話す」必要感を生み出したいと考えています。

【学校関係者評価委員を受けて】

「1 桑村小のよさを感じている」では、「伝統的な行事でもある原生林探検をぜひ継続してほしい」「すてきな行事をどうやったら存続できるのか、学校応援団としても考えていきたい」という意見をいただきました。よき伝統を継承するために、方法等を工夫していこうと思います。

児童の様子（学習面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学習内容を理解	89.9	90.9	94.3	94	100	100
2	家庭学習の定着	95.7	95.5	84.3	91	100	100
3	わかる・楽しい授業づくり	85.5	89.4			100	100

【児童の様子（学習面）について】

教育活動の中心である授業を子供たちが楽しいと感じるために、子供の姿を見取る職員研修を進めていきます。

児童の様子（生活面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学校は楽しい	73.9	81.8	91.4	97	100	100
2	みんなのために働く	97.1	98.5			100	90
3	縦割り遊びは楽しい	95.7	92.4			100	100
4	クラブは楽しい	96.9					
5	健診後の受診（受診中）			85.7	80.6		
6	安全な生活・登下校	95.7	97	100	98.5	100	100

【児童の様子（生活面）について】

「1 学校は楽しい」について、子供が感じる「学校の楽しさ」を、①できた・わかった・納得がある授業。②安全安心の人間関係と職員で考えました。令和6年度の教育課程に反映していきます。

【学校関係者評価委員を受けて】

「1 学校は楽しい」では、「人間関係が中学年くらいからできてくるからではないか」という意見をいただきました。本校の強みを生かし、全職員で全児童を支援していきたいと思います。

学校（先生）の様子		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	児童理解に基づいた支援・指導	95.7	95.5	94.3	97	100	100
2	地域・保護者との連携	100	97	95.7	95.5	100	100
3	親身になった対応（学校への信頼感）	97.1	97	92.9	94	100	90
4	学校の様子を伝える(おたより、HP 等)	60.9	62.1	100	98.5	90	100

【学校（先生）の様子について】

「2 地域保護者との連携」では、児童の数値が100ポイントになりました。これも保護者の皆様・地域の方々のおかげです。PTA組織も改編し、保護者の皆様・地域の方々に今まで以上に桑村小の教育活動に参画していただきたいと思います。

本校はHPにて教育活動の情報発信をしています。ぜひお子さんと一緒にHPをご覧ください。



桑村小学校を応援してくださる地域、保護者の皆様のご支援に応えることができるよう、「チーム桑村小」で取り組んでいきます。今後も、よろしくお願いいたします。

